



2022年6月18日

各 位

会 社 名 株式会社 キ ン グ
代表者名 代表取締役社長 長 島 希 吉
(コード番号 8118 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 専務執行役員
管理部門管掌 石 井 修 二
(TEL 03-5434-7282)

第75期定時株主総会招集ご通知の一部訂正について

2022年6月8日付でご送付申し上げました当社「第75期定時株主総会招集ご通知」の一部に修正すべき事項がございましたので、謹んでお詫び申し上げますと共に、下記の通り訂正させていただきますので、何卒ご了承いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 訂正箇所

「第75期定時株主総会招集ご通知」

添付書類 連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本 40～41頁

会計監査人の監査報告書 謄本 42～43頁

2. 訂正内容（訂正箇所には下線を付しております。）

連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

【訂正前】

独立監査人の監査報告書

2022年5月11日

株式会社キング
取締役会御中

PwC京都監査法人
東京事務所
(省略)

監査意見
(省略)

監査意見の根拠
(省略)

連結計算書類に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任
(省略)

【訂正後】

独立監査人の監査報告書

2022年5月11日

株式会社キング
取締役会御中

PwC京都監査法人
東京事務所
(省略)

監査意見
(省略)

監査意見の根拠
(省略)

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査役及び監査役会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の連結計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

連結計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と連結計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

連結計算書類に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任
(省略)

独立監査人の監査報告書

2022年5月11日

株式会社キング
取締役会御中

PwC京都監査法人
東京事務所
(省略)

監査意見
(省略)

監査意見の根拠
(省略)

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任
(省略)

【訂正後】

独立監査人の監査報告書

2022年5月11日

株式会社キング
取締役会御中

PwC京都監査法人
東京事務所
(省略)

監査意見
(省略)

監査意見の根拠
(省略)

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査役及び監査役会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任
(省略)